

同僚とのコ
ミュニケーショ
ンが上手い
かないなあ…

この患者さん
が本当に困っ
ていることは何
だろう…？

この患者さ
んは何故
怒っているの
だろう…？



あなたにとっての解決策が見つかるかもしれません！ ！！必聴！！

<佐藤 泰子先生>

京都大学大学院人間・環境学研究科 人間社会論講座 精神分析学研究室研究員。京都大学、京都看護大学をはじめ数校で授業を担当。

ご講演では、主に「**聴くこと**の力、**話すこと**の力」をテーマに、人間の苦しみと言語の関係をしっかりと理解することによって、「聴く」こと、「話す」ことの意味が明確になり、そこが腑に落ちることによって誰でも素晴らしい聴き手、援助者となる可能性が開かれることをお話し頂きます。

『人が苦しいとはどういうことか』を構造的に理解するために、「苦しみと緩和の構造」というシエマを構築されました。それをもとに“人間の苦しみと言語の関係”について研究し、ケアのあり方を探っていらっしゃいます。

著書

「苦しみと緩和の臨床人間学

-聴くこと、語ることの本当の意味-」晃洋書房

「患者の力」晃洋書房

「ヒューマンケアと看護学」分担執筆 ナカニシヤ出版

